RIWAC-DA データ利用の流れ

1. 利用条件の確認

・利用対象者：大学または公的研究機関の研究者、教員の指導を受けた大学院生

・利用目的：学術目的の二次分析に限定

・利用期限：データ送付日から1年間

1. 利用可能なデータの確認
2. 利用申請

・利用申請書（フォーマット参照）を現代女性キャリア研究所あてに郵送

・同時に誓約事項（別紙参照）を確認し、署名、押印

1. 利用の承認

・現代女性キャリア研究所で申請内容を検討し、結果を申請者に通知

1. データ（CD-R）の送付

・利用の申請が承認された場合は、利用希望のデータ（CD-R）を申請者に送付

・申請者はデータ送付のための、送り先を書いた返信用封筒に切手(200円)を貼って、封筒に「利用申請書在中」と明記し、下記に郵送してください。

|  |
| --- |
| 宛先：日本女子大学　現代女性キャリア研究所　　　〒112-8681　東京都文京区目白台2－8－1 |

1. 二次分析と利用報告

・申請者は利用期限内に分析を終え、その成果（論文・報告書等）を現代女性キャリア研究所に送付する

・論文・報告書等には、データの出典を明記する

・利用期限後はデータを消去しCD-Rを破壊する

**個票データ利用申請書**

日本女子大学現代女性キャリア研究所　御中

|  |  |
| --- | --- |
| 所属（大学・学部・学科または所属機関・部課を明記）　 | 職名または学年 |
| 申請者　ふりがな申請日　　　　　　　年　　　　月　　　　日**利用期限：データ提供から1年** | 連絡先住所：電話：E-mail（必須）： |

下記の個票データの利用について、切手貼付済返信封筒を添えて申請します。

|  |  |
| --- | --- |
| 調査番号 | 調　査　名 |
|  |  |

|  |
| --- |
| 二次分析の計画 |
| 研究題目 |
| 二次分析の内容（研究の意義、仮説や予想される結果および成果の公表予定についてお書きください） |
| RIWAC-DA個票データ利用に関する誓約事項に従います。　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 申請者が大学院生の場合、指導教員の自署・捺印が必要です所属 (大学・学部・学科を明記) 　　　　　　　　職名指導教員氏名・捺印 　　　　　　　　　　　　印 Tel 　　　Fax 　　　E-mail  |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　誓約事項

1. 提供された個票データは学術目的での二次分析にのみ利用します。個別データの秘密保護を図り、個々の調査対象を特定する分析は行いません。提供された個票データは、本利用申請書に署名した者だけが利用し、第三者には再提供しません。
2. 二次分析の結果を発表する際には、個票データについて以下の分を付すことにより、個票データの出典を明記します。

　　**二次分析にあたり、日本女子大学現代女性キャリア研究所RIWAC-DAから「●●調査」の個票データの提供を受けました。**

1. 利用期限までに利用申請書の内容について変更が生じた場合は、速やかに日本女子大学現代女性キャリア研究所にその旨を届け出ます。
2. 利用期限終了後は、個票データを消去して、利用報告書を日本女子大学現代女性キャリア研究所に提出します。その際、論文等を発表していれば1部を提出（郵送）します。
3. 提供された個票データ等の利用により何らかの不利益を被ったとしても、日本女子大学現代女性キャリア研究所の責任は一切問いません。